

豊栄小学校だより

やる気・勇気・元気

めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子ども(やる気)
- ・思いやりのある子ども(勇気)
- ・進んで身体を鍛える子ども(元気)



HP QR コード

住所 匝瑳市飯倉1847  
電話 0479-72-0531

学校の再開前に、伸びた草の処理をシルバー人材の方々にしていただき、きれいな状態で児童を迎えることができ、ありがたく思っています。夏休みが終了し、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。職員一同、児童のすこやかな成長のために再び全力で取り組みます。あたたかなご支援をよろしくお願いいたします。

## 作品展を開催します

夏休みの課題へのご支援、ありがとうございました。科学工夫作品、論文等、力作がたくさんあります。4日の放課後に校内での金賞受賞者について、各担当で協議する予定です。公開期間を以下のように設定しますので、お時間のある方はご覧になってください。



- ・期間 9月5日(木)～9日(月)(土日は除く) 15:00～17:00
- ・場所 各学年の教室前



## 声を掛け合う姿が印象的 PTAバレーボール

8月18日匝瑳市PTAバレーボール大会が開催されました。豊栄小チームは初戦で平和・共興小の合同チームと対戦し、接戦の末残念ながら敗れてしまいました。試合中良いレシーブをしたときなどにメンバー同士で声を掛け合い、楽しそうにプレーする姿が印象的でした。

豊栄小バレーボールチームは毎週火曜日夜に活動しており、来年の大会を目指しメンバー募集中です。バレーボール経験のない方も大歓迎ですので、お気軽に見学に来てください。

## 9月20日(金)全校歩き遠足

豊栄小学校の伝統行事として、全校が縦割り(各学年混合)グループで、光スポーツ公園まで歩いて往復する全校歩き遠足があります。コロナが明けてからも、ここ2年間は天候不順で中止になっているので、今年度は何とか実施したいと思っています。楽しく活動できる計画を6年生が中心となって考えていきます。当日は、昼前に学校に戻り給食を食べるので、お弁当は必要ありません。帽子や汗拭き用のタオルなど必ず持たせていただくとともに、飲み物は多めにご用意いただきますようお願いいたします。

## 家庭学習強化週間

家庭での学習習慣の定着を目的に7月に行った家庭学習強化週間では、学年×10分の学習達成率は90.3%と今までに比べ高い割合でした。家庭での励ましの声掛けをたくさんいただいた成果かと、感謝申し上げます。

人間は、日々様々な情報を処理し続けているので、脳はものを忘れるようにできているそうです。新しい漢字を習ったとしても、授業で1回学習するだけでは長期記憶にするのは難しいそうですが、2週間に3回意識すると、長期記憶として残りやすいというデータがあるそうです。ですから、学校で学習する様々なことを定着させるためには、家庭での学習が大切で、それを習慣化することが学力向上につながります。

夏休みで生活のパターンが崩れてしまったお子さんは、学校のある生活のリズムに早く戻れるよう、ご家庭での働きかけをお願いいたします。

### 新メンバー紹介

出産のため7月下旬からお休みに入っていた浅野スクールカウンセラーが、8月26日無事に男の子を出産しました。浅野SCは11月に復帰の予定で、それまでは瀧川佳代SCが来てくださいます。

また、9月2日から様々な事務仕事を手伝っていただけのスクールサポートスタッフとして井田うたさんが新しく配置されました。週4日勤務していただけます。



### 7月の廃品回収

¥57,405円の収益金になりました。有効に活用させていただきます。

裏面へ

## お子さんのことで、気になることはありませんか？

以下の項目で、お子様にあてはまるものに☑をしてみましょう。

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 大きな音が苦手で、耳をふさぐ。            | <input type="checkbox"/> 一斉にかけられる指示に従えない。      |
| <input type="checkbox"/> 一人で小さい物（車、ブロック等）を一行に並べ楽しむ。 | <input type="checkbox"/> 多弁でおしゃべりがとまらない。       |
| <input type="checkbox"/> 初めての場所や急な予定変更が苦手。          | <input type="checkbox"/> 勝手に外に出てしまう。じっとしてられない。 |
| <input type="checkbox"/> その場の空気が読めず、相手の嫌がることを言うてしまう | <input type="checkbox"/> 順番が待てない。並んでられない。      |
| <input type="checkbox"/> ひとり遊びが好き。                  | <input type="checkbox"/> 体の一部を常に動かし続ける。        |
| <input type="checkbox"/> 会話ができるのに読むことができない。         | <input type="checkbox"/> なわとびやボール遊びが苦手。        |
| <input type="checkbox"/> 読むことはできるのに正しく書くことが苦手。      | <input type="checkbox"/> 聞き返すことや聞き間違いが多い。      |
| <input type="checkbox"/> 努力しているけどテストの点数が低い          | <input type="checkbox"/> 色のまちがいが多い。            |
| <input type="checkbox"/> 漢字は得意だが計算が苦手（あるいはその反対）。    | <input type="checkbox"/> 周囲の人とちがう見え方をする時がある。   |
| <input type="checkbox"/> 黒板に書いたものを書きとるのに時間がかかる      | <input type="checkbox"/> 学校に行きたがらない。           |

これらのことは「ASD（自閉症スペクトラム）」「ADHD（注意欠如多動症）」「LD（学習障害）」のお子さんによくみられます。「ASD（自閉症スペクトラム）」はコミュニケーションに困難を感じる、こだわりが強いなどの特徴があります。「ADHD（注意欠如多動症）」は発達年齢に見合わない不注意や多動、衝動性がみられます。「LD（学習障害）」は基本的に全般的な学習能力に問題はないものの、特定の学習（「読み」「書き」「計算」など）が苦手な傾向があります。ASDやADHD、LDなどをまとめて「発達障がい」と呼ぶことがあります。これらは、育て方が原因ではありません。2022年の文部科学省の調査で、通常の学級に在籍する小中学生の8.8%に、発達障がいの可能性があることがわかったと報じられました。30人の学級ならば2.6人という割合です。豊栄小の通常の学級の中にも、困難を感じているお子さんがいるかもしれません。



個別面談は終了しましたが、お子様のことで気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。担任に話しにくいことは養護教諭、教頭、サポート学級担任、スクールカウンセラーなど誰に相談していただいてもけっこうです。市福祉課、千葉県こどもと親のサポートセンターなど学校以外でも相談できます。

また、「発達障がい」について知っておくことは、役に立つことが多く、私たち教員も学習しています。ネットにも詳しく書いてありますので、お時間のある時に調べてみてはいかがでしょうか。

## 講師募集

千葉県では学校の講師不足が深刻な問題です。職員が産休・育休などのときにかわりに入ってくれる職員がおらず本校でもたいへん困った時期がありました。小中学校の講師登録について説明会が行われます（直近では9月7日旭市の東総教育会館にて10時～12時）ので、お知らせします。詳しくは、学校HP「各種おたより」の情報を更新しましたので、お知り合いの方で学校の講師に関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ情報提供をお願いいたします。

### 下校時刻

学校では年間授業時数が定められていますが、これまではゆとりをもって定められた時数よりも多く実施しておりました。「働き方改革」の一環として、定められたものに近い授業時数にするよう働きかけがあり、本校では職員会議やICT研修がある日などを、5時間で下校するようにしています。また、成績処理のための短縮日課期間も従来より長く設定しております。

ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。なお、定められた授業時数は確保できていることも申し添えます。

